



2015年度 年主題『平和』をつくる-これからもともに-

0・1・2歳児12月主題 「うれしい」
月のねがい
◎身近な人と一緒にクリスマスを楽しみに待ち、祝う
◎クリスマスのさんびかを歌うことを楽しむ

3・4・5歳児12月主題 「うれしい」
月のねがい
◎クリスマスの出来事を知り、喜び、祝う
◎お互いの思いや考えの違いを受け入れようとする
◎まわりの人々、社会・世界の出来事にも目を向け、恵みをわかちあう



もうすぐクリスマス...

いよいよこども園にとって大きな、そして大事な行事であるクリスマス会があります。今年は、3歳児・0歳児が初めて表現する劇“エデンの園”で始まります。入園当初泣いていたり体操もしなかったお友だちが、それぞれ与えられた役を嬉しそうに表現している姿が何とも言えずかわいらしく、成長を感じます。

年中長児、1・2歳児が毎年演じる聖誕劇“イエス様のお誕生”は、配役もセリフも変わらないのに、その年その年のカラーが出ていて今年も楽しみです。

さて、この聖誕劇の時期になると、必ず思い出す出来事があります。私が1年目の時のこと…。どうしても宿屋が決まらず困っていました。今の私でしたら、役についての楽しさや面白さの意味をそれなりに伝えられるのですが、当時の私はただただ困り果てていました。すると、ある1人の女の子が「先生、私宿屋をしてもいいよ。だって、マリアさんが泊まる宿屋がないと、馬小屋で赤ちゃん産めないもんね。」と言って引き受けてくれたのです。ちゃんと登場人物一人一人に意味があること、どんな役も大切だということを知ってくれていたことに、心から嬉しく思ったことを今でも覚えています。今夏にその女の子が十数年ぶりに私に会いに来てくれました。「先生がわからなかったらどうしよう…って思ってたけど(もうおばあちゃんみたいになってるよね…と)思っていたらいい!」、先生変わってなくて良かった!と、一言。ずっけそうになりましたが、昔の懐かしい思い出が一瞬にしてよみがえりました。

今年もまた、子どもたちと元気にクリスマス会を迎えられることに感謝です。どうぞ、保護者の皆さんも少し早いクリスマス子どもたちと一緒に楽しんでもらえたらと思います。

森山

今月の聖句「今日ダビデの街で、あなた方のために、救い主がお生まれになりました。」 ルカ2:11

上記聖句は、キリスト降誕の知らせを天使が羊飼いに告げる場面のことば。
ダビデの町:ユダヤ南ベツレヘム、王ダビデの出身地。イエス・キリストはベツレヘムの馬小屋でお生まれになりました。メシア:救い主キリストのこと。キリストは人名ではなく職名で、神に選任された予言者・王・主の意味。大意:「救い主キリストがベツレヘムに生まれた」になります。クリスマス:キリスト祭儀の意。

人間は神と協力して、互いに助け合い、分かち合いながら幸福な生活を送るべく期待されていました。ところが、世界を腐敗と争いの場とし、その歴史は戦争と差別の連続です。その結果、地獄に落ちる運命となりました。神は一方的に、キリストの「いのち」の代価(十字架)を払って、全人類が地獄から天国に移されるよう「救いの道」を備えてくださったのです。あとは、「キリストによって救われている」と信じるか、信じないかの選択だけです。善行や努力では救われません。キリストさまは全人類が天国に行けるように、今日も祈ってられます。地獄から天国へ引き戻す祭儀がクリスマスです。皆様の上に神の祝福と平和がありますように。

前理事長 池田公榮



運動会の余韻を味わいながら、遠足やすもう大会を楽しんだ秋もいつの間にか過ぎ、本格的な冬の到来となりました。クリスマス会を前にして、外はイルミネーション、中はクリスマスツリーやリースなど、早々とクリスマスの世界に溶け込んでいます。

思えば昨年の今頃は、突然の解散・総選挙で日本中がバタバタしていましたね。消費税の先送りも、若干ホッとしました。の、「子ども・子育て支援新制度」における教育・保育の質の改善や子育て支援の財源にも充てられることもあり、内心複雑な心境でした。現在も都市部における待機児解消ばかり取り上げられますが、幼児期における教育が幼児の発達を促すと同時に、将来の国を支える重要な政策であることも広報していただきたいと思えます。

「インマヌエル」という言葉をお聴きになったことがありません。意味は「神は私たちと共にいられる」という意味です。クリスマスは、一番大切なメッセージといえるでしょう。さらばやかな宮殿ではなく、薄暗い家畜小屋でお生まれになったイエス・キリスト。その生涯を通して、貧しい人々、思い悩みや苦しみを抱える人々のただ中に、「孤独」があります。深い孤独を感じながら人生を歩むとき、「あなただけ」一人ではない。一緒に歩いて行きますよ。という声は、何にも増して心強いのではないのでしょうか。

今年のおープニングは、世界の始まりの後、人類の祖アダムとエヴァのお話を初めて表現します。そして、降誕劇「イエス様のお誕生」です。神の御心に従順なマリヤ。理解ある優しいヨセフ。神のメッセンジャーである優雅な天使。御子の誕生を告げられ喜び羊飼と子羊。王様の命令を告げる威張った兵隊。それぞれに対応を示す宿屋。御子へ導く輝く大星と星々。知的で行動力のある三人の博士。そしてこの物語を牽引するナレーター。…一人一人がその役割を示され、子どもにとってとてもタイヘンなこと。格別に緊張する受け入れて、繰り返し繰り返し、実直に取り組む姿には目が潤みます。どうぞお楽しみに。

週末に「シオンヴィレッジ」の上棟式を行い、今日子どもたちだけの餅まきを行いました。今後、三月までの完成に向けて、フルピッチで建設が進められます。保護者の皆さんには、ホームページで進捗状況をお知らせしていきますので、どうぞご覧ください。これからインフルエンザの流行が予想されます。健康に留意され、穏やかな年末年始をお過ごしになりますようお祈りいたします。

園長

12月の行事予定

5日(土)	クリスマス会(17:00~)
10日(木)	もちつき大会
15日(火)	12・1月誕生会
21日(月)	終園式(1号:午前保育)
28日(月)	御用納め(2・3号弁当日)

1月の行事予定

8日(金)	3学期始園式(1号:午前保育)
15日(金)	おゆうぎ会予行 ※お弁当
26日(火)	※お弁当
31日(日)	おゆうぎ会
2月1日(月)	振替休日(1号、2・3号希望者)

お知らせ
11月3日、濱松志織保育教諭が入籍し、川内姓となりましたので宜しくお祈りいたします。

1号認定部 入園願書受付開始
12月1日(火)
ご紹介を何卒宜しくお願いします!



子どもと「ふれ合う」だけで、たくさんいいことがあります
山口 創 山口あやこ 著

濃密なコミュニケーションを。まずは、愛情を持ってなでなですることからはじめませんか?
※「脳と体にいいことずくめのベビーマッサージ」より抜粋

どれくらいふれ合っていますか?
ふれ合いチェック 10
7個以上: スキンシップをたくさんとっています
5~6個: スキンシップがやや不足しています
4個以下: スキンシップが不足しています

- 子どもをよくだっこやおんぶをする
- 子どもをよく手をつなぐ
- 子どもをほめるとき、頭をなでなでするようにしている
- 寝るときは、添い寝をする
- 子どもにキスや頬ずりをよくする
- 子どもとふれ合い遊びをよくする
- 子どもとくすぐり遊びをよくする
- おむつがえや着替えのとき、足やおなかをなでてあげる
- お風呂で体を洗うとき、手で洗ってあげる
- 子どもが泣いているとき、抱きしめてあげる

だっこや頭をなでるなど、日常でごく自然にしているはずのしぐさは、子どもの心や体、脳を育てるうえで大切な役割を果たしています。小さいころ、母親の手をぎゅっと握ったり、抱きしめてもらったりすると、不安や緊張が自然とやわらいだ、あのとときの気持ちをちょっと思い出してみてください。

生後1年間の赤ちゃんはとくに、ママにふれられることでふたつの信頼感が育まれるといわれています。ひとつめは、「自分はこの世に生まれてきた価値があり、歓迎されているんだ」と実感して安心できるような、自分自身の存在に対する信頼感。もうひとつは、やさしくふれてくれるママをはじめとする、周りの人に対する信頼感です。ママと子どもがふれ合うことは、信頼関係を育み、親子としてのきずなを深める、もっとも手軽にだけ大切なコミュニケーションといえるのです。

子どもには、単純に長い時間さわればよいというわけではありません。大切なのは、愛情を持ってふれること。ママに愛されているということが、きちんと伝わるようなふれ方が理想です。子どもをかわいと思う気持ちがあれば、自然と目を見て、言葉をかけながらふれるはず。そういった愛情表現が、もっとも効果的なのです。「忙しいのに」とか「面倒くさい」と思いながらふれるのではなく、短い時間でもいので、

